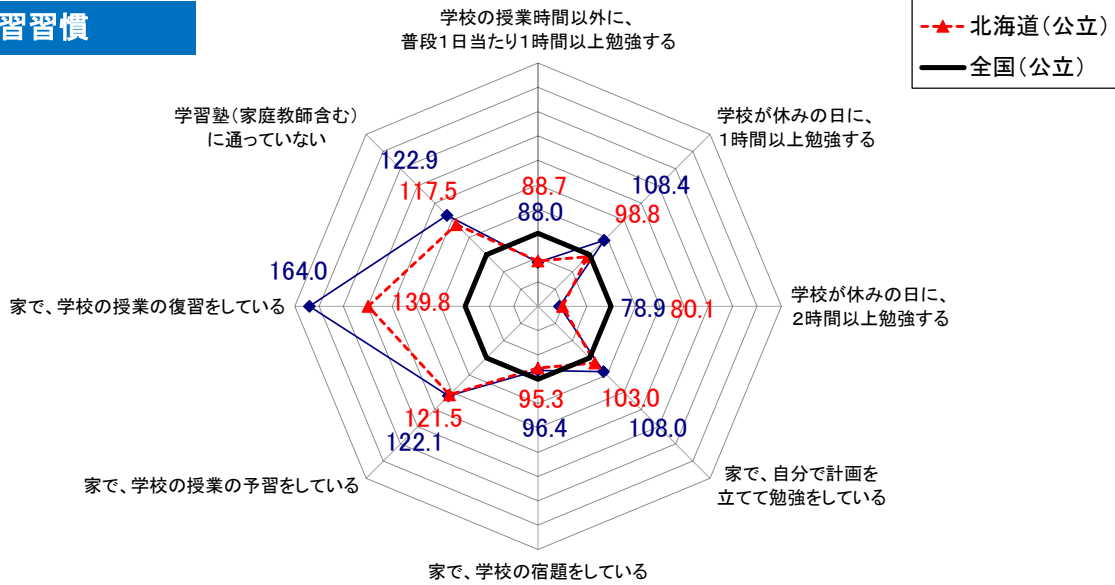
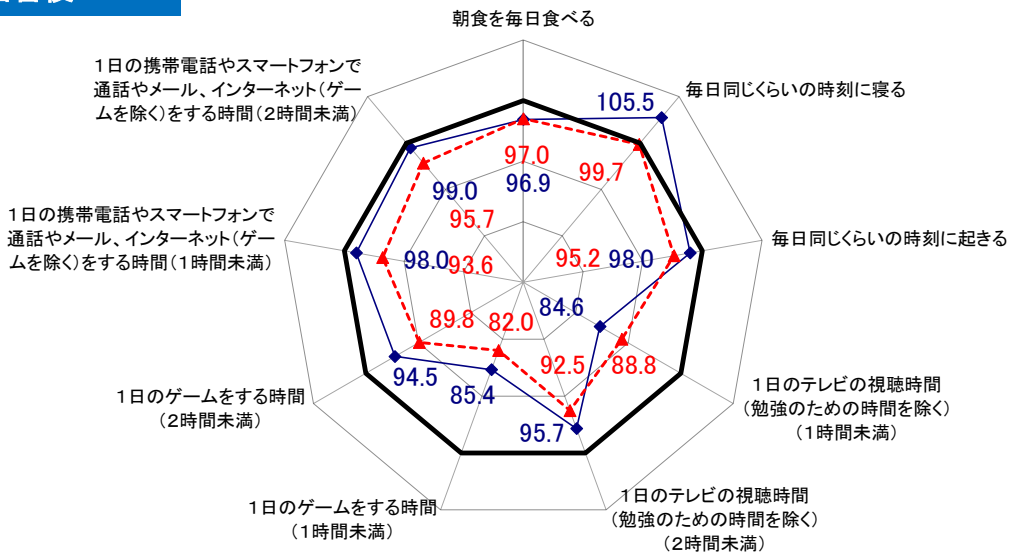


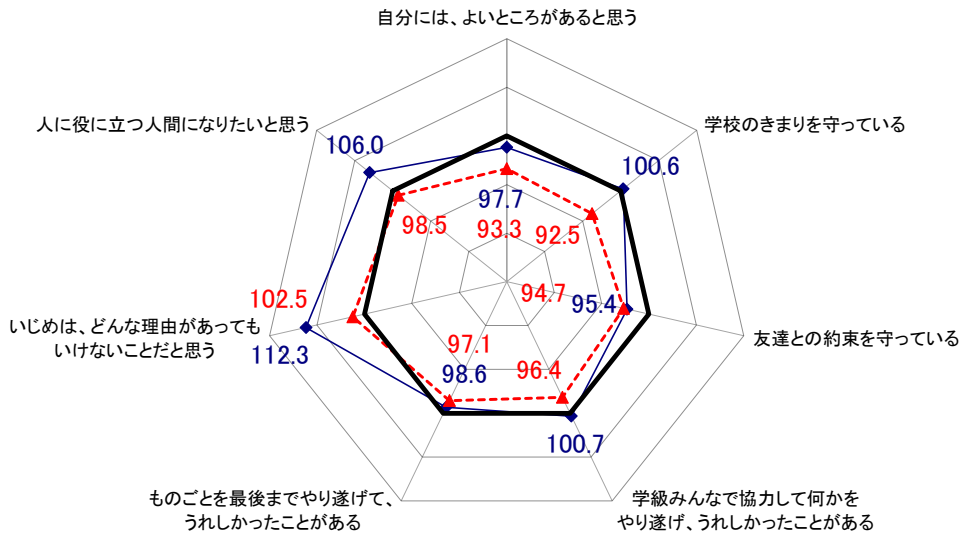
④ 学習習慣



⑤ 生活習慣



⑥ 自尊意識、規範意識等

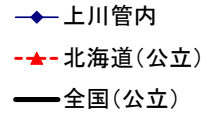


※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出

小学校・学校質問紙調査

① 指導方法

前年度までに、授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的に行った



【新】前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた

前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に行った

前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた

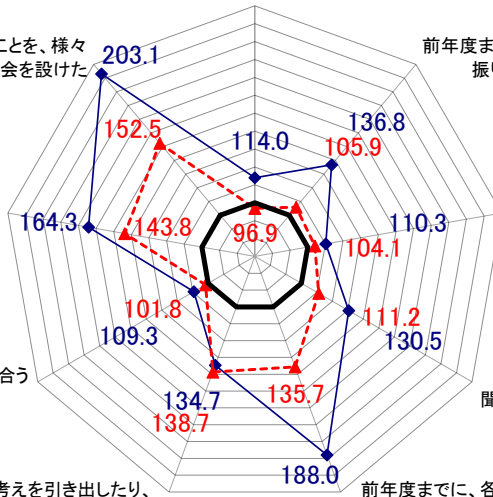
前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導した

前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行った

前年度までに、学習規律(私語をしない、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底した

前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行った

前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた



② 国語の指導方法

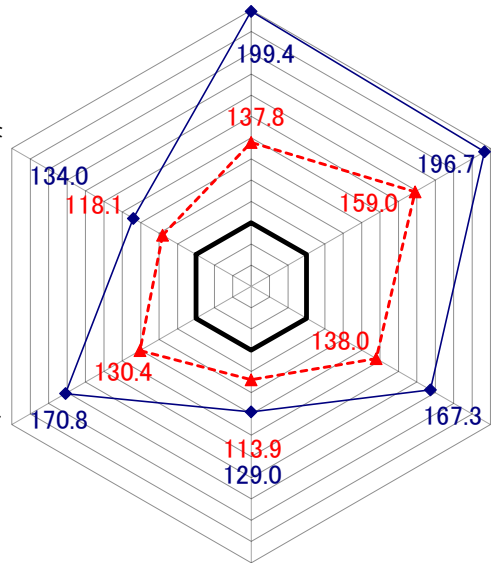
前年度までに、補充的な学習の指導を行った

前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った

前年度までに、発展的な学習の指導を行った

前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った

前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った



前年度までに、書く習慣を付ける授業を行った

③ 算数の指導方法

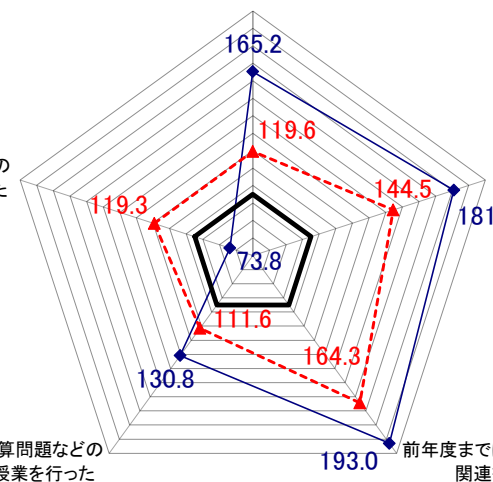
前年度までに、補充的な学習の指導を行った

前年度に、算数の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を週1回以上行った

前年度までに、発展的な学習の指導を行った

前年度までに、計算問題などの反復練習をする授業を行った

前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行った



※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目
 ※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出

④ 家庭学習

◆ 上川管内
 -▲- 北海道(公立)
 — 全国(公立)

(国語)前年度までに、
家庭学習の課題(宿題)を与えた

(国・算共通)前年度までに、家庭での学習方法等を
具体例を挙げながら教えた

(国語)前年度までに、家庭学習の課題(長期休業の
課題除く)について、評価・指導を行った

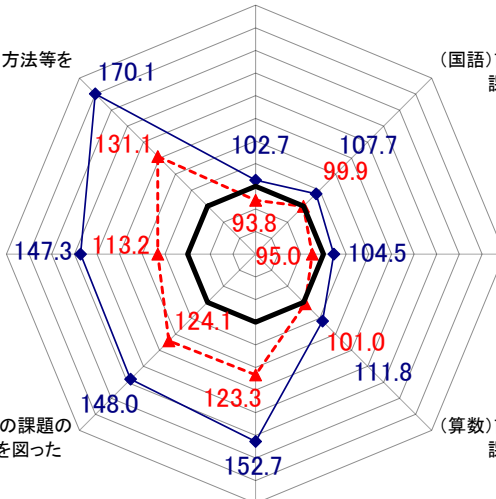
(国・算共通)前年度までに、家庭学習の取組として、
調べたり文章を書いたする宿題を与えた

(算数)前年度までに、
家庭学習の課題(宿題)を与えた

(国・算共通)前年度までに、家庭学習の課題の
与え方について、教職員で共通理解を図った

(算数)前年度までに、家庭学習の課題(長期休業の
課題除く)について、評価・指導を行った

(国・算共通)前年度までに、保護者に対して児童の
家庭学習を促すような働きかけを行った



⑤ カリキュラム・マネジメント

指導計画について、知識・技能の
活用に重点を置いて作成している

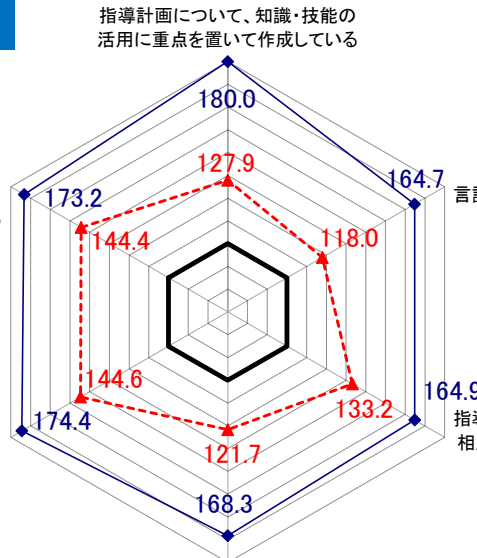
平成28年度全国学力・学習状況調査の
自校の分析結果について、
調査対象学年・教科だけではなく、
学校全体で教育活動を改善するために活用している

指導計画について、
言語活動に重点を置いて作成している

児童の姿や地域の現状等に関する調査等に基づき、
教育課程を編成、実施、評価して改善を図る一連の
PDCAサイクルを確立している

指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を
相互の関係で捉えるなどして、その目標の達成に必要な
教育の内容を組織的に配列している

教育課程表について、各教科等の教育目標や内容の
相互関連が分かるように作成している



⑥ 小中連携・地域の人材活用

前年度までに、近隣等の中学校と教育目標を
共有する取組を行った

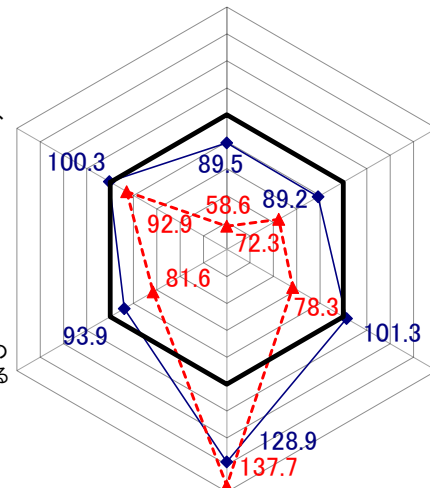
保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、
学校の教育水準の向上に効果があった

前年度までに、近隣等の中学校と授業研究を
行うなど、合同して研修を行った

学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの
仕組みにより、保護者や地域の人々が学校における
教育活動や様々な活動に参加してくれた

前年度までに、近隣等の中学校と教科の教育課程の
接続や、教科に関する共通の目標設定など、
教育課程に関する共通の取組を行った

平成28年度全国学力・学習状況調査の分析結果に
ついて、近隣等の中学校と成果や課題を共有した

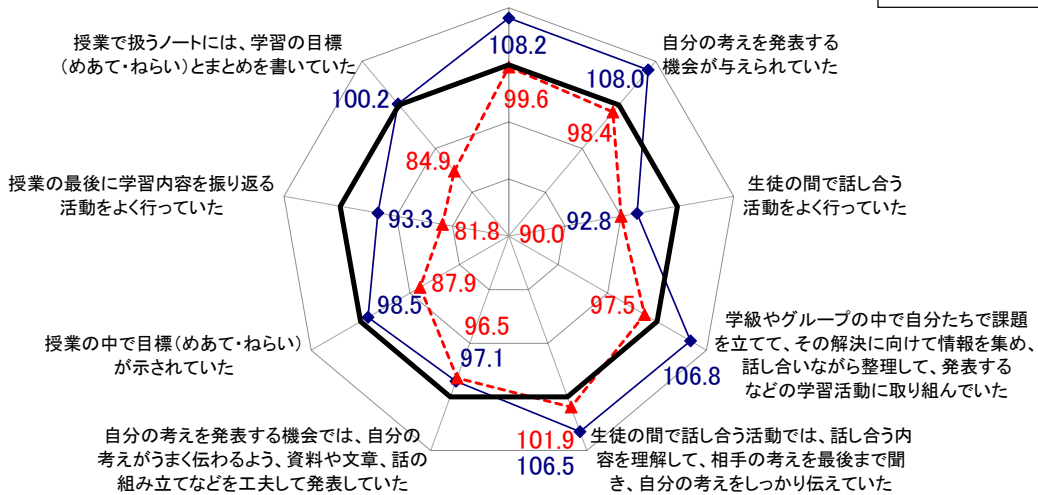
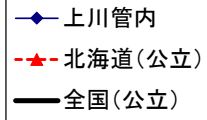


※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出

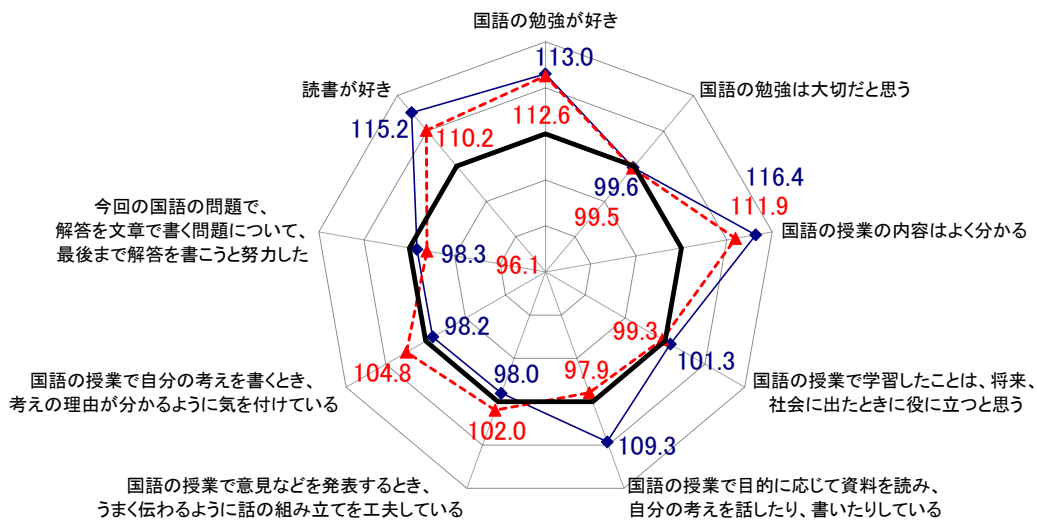
中学校・生徒質問紙調査

① 授業について

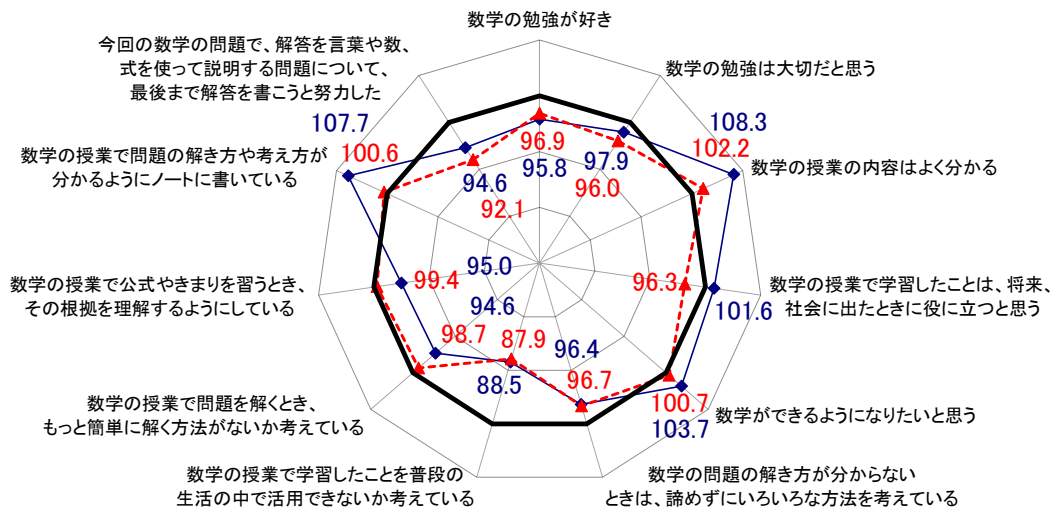
先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいた



② 国語の学習

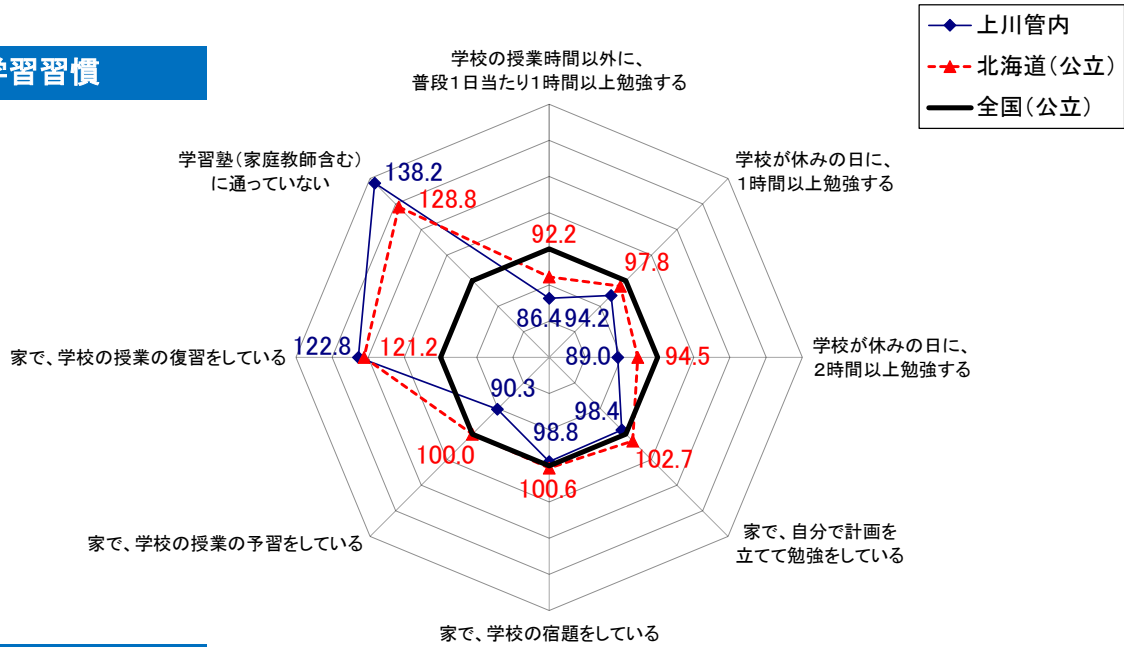


③ 数学の学習

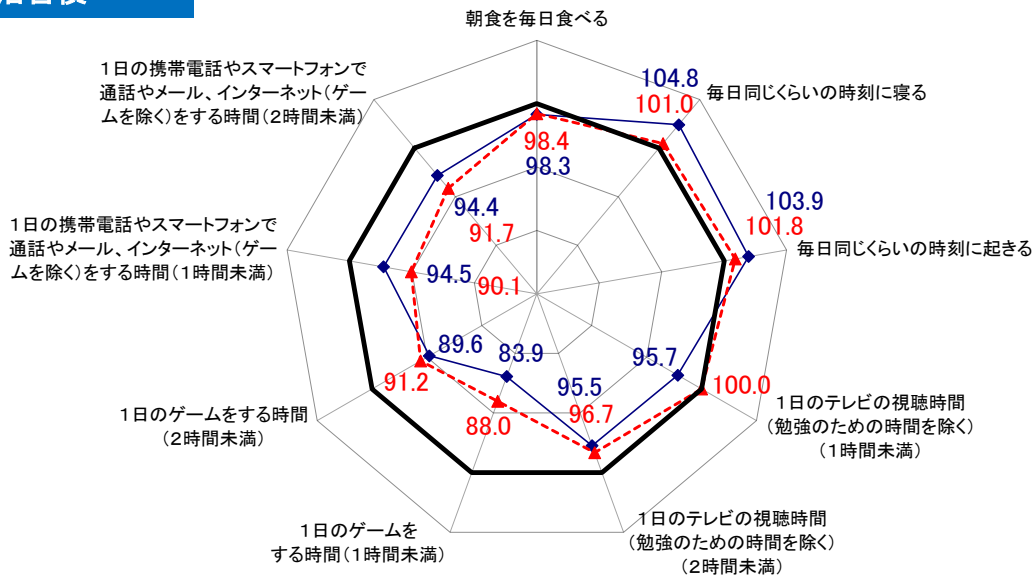


※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出

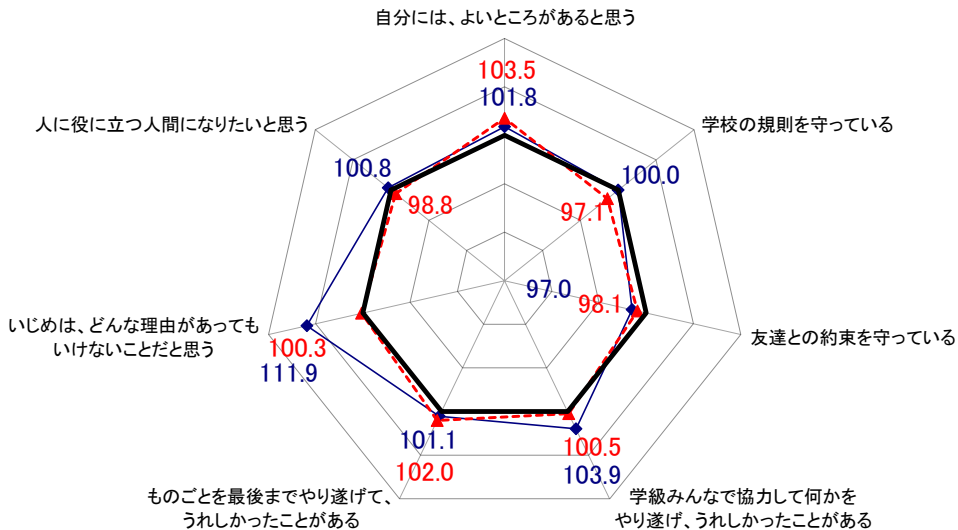
④ 学習習慣



⑤ 生活習慣



⑥ 自尊意識、規範意識等

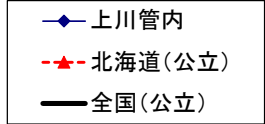


※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出

中学校・学校質問紙調査

① 指導方法

前年度までに、授業の中で目標(めあて・ねらい)を生徒に示す活動を計画的に行った



【新】前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた

前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に行った

前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた

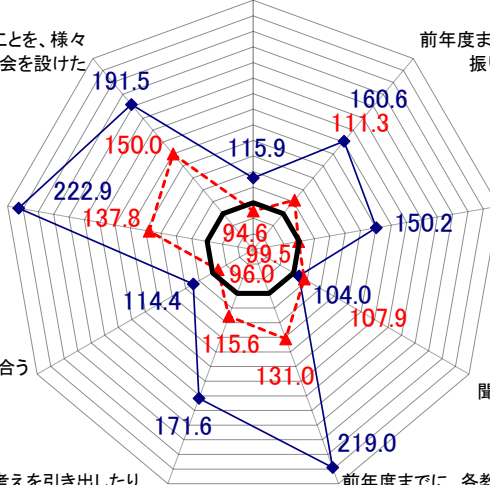
前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導した

前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行った

前年度までに、学習規律(私語をしない、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底した

前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行った

前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた



② 国語の指導方法

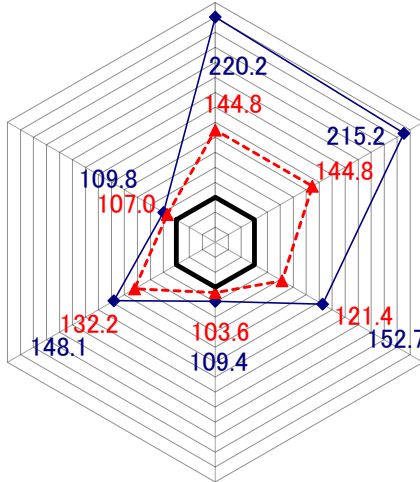
前年度までに、補充的な学習の指導を行った

前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った

前年度までに、発展的な学習の指導を行った

前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った

前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った



前年度までに、書く習慣を付ける授業を行った

③ 数学の指導方法

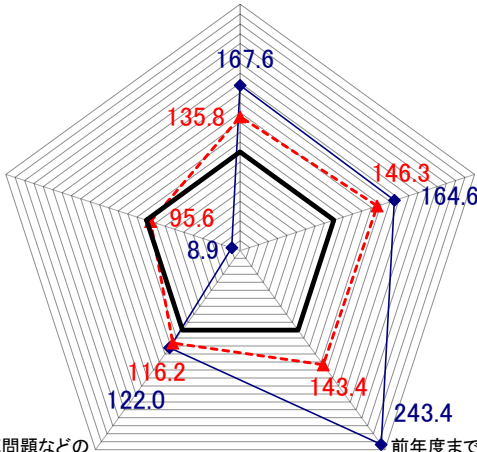
前年度までに、補充的な学習の指導を行った

前年度に、数学の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を週1回以上行った

前年度までに、発展的な学習の指導を行った

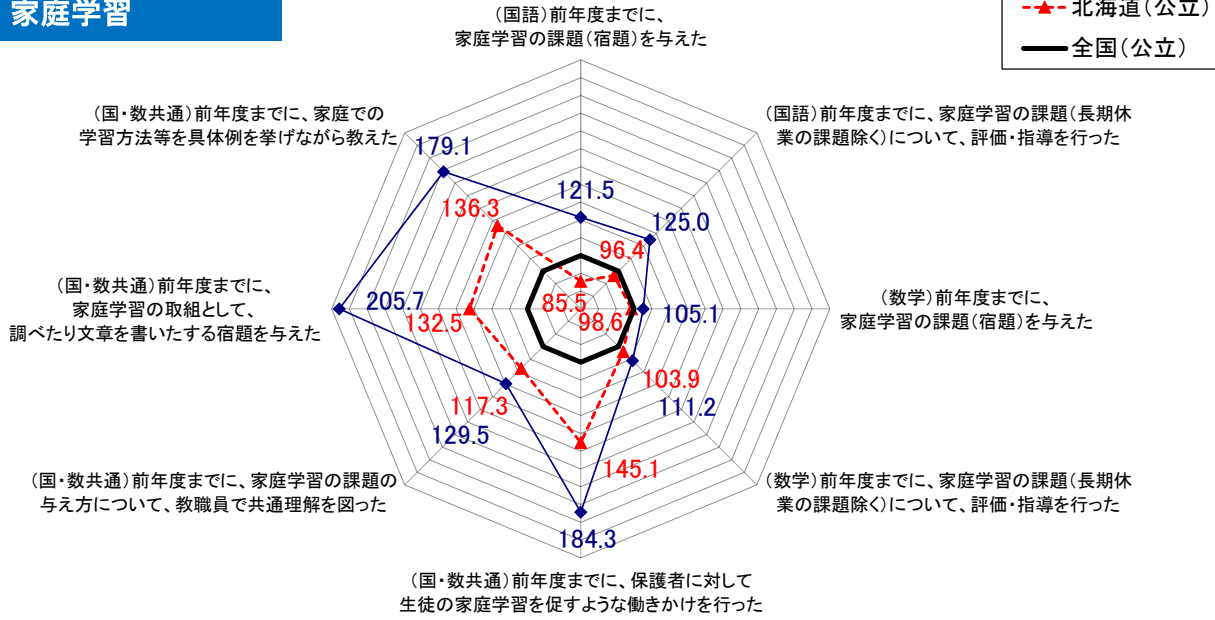
前年度までに、計算問題などの反復練習をする授業を行った

前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行った

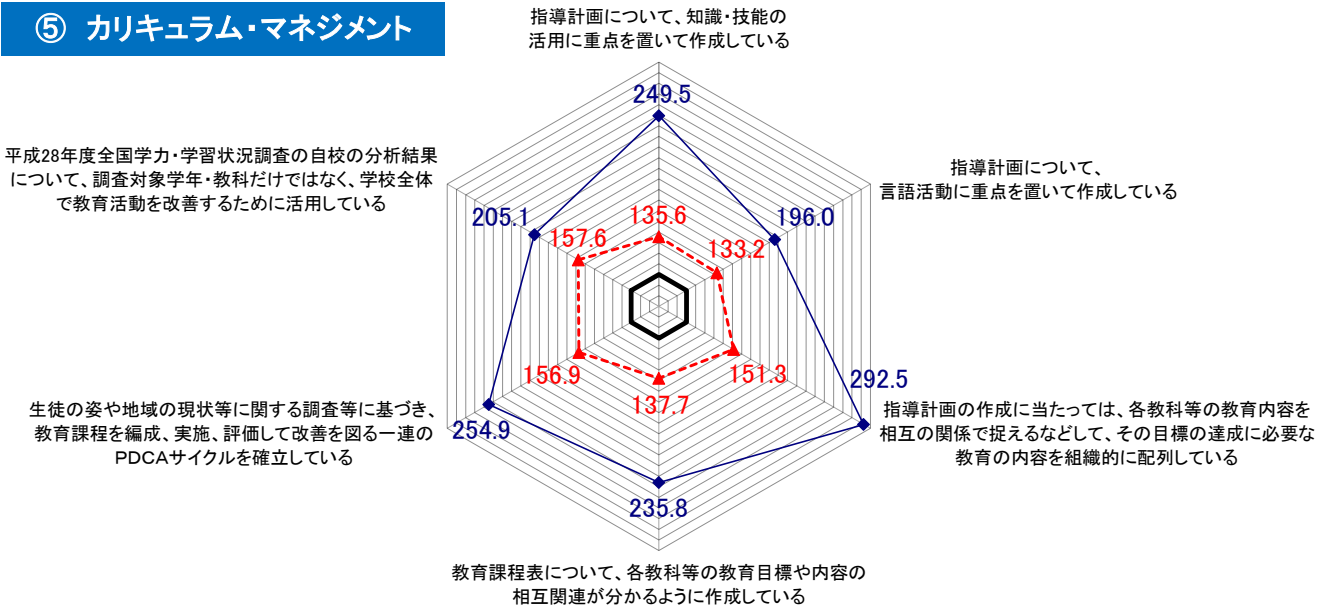


※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目
 ※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出

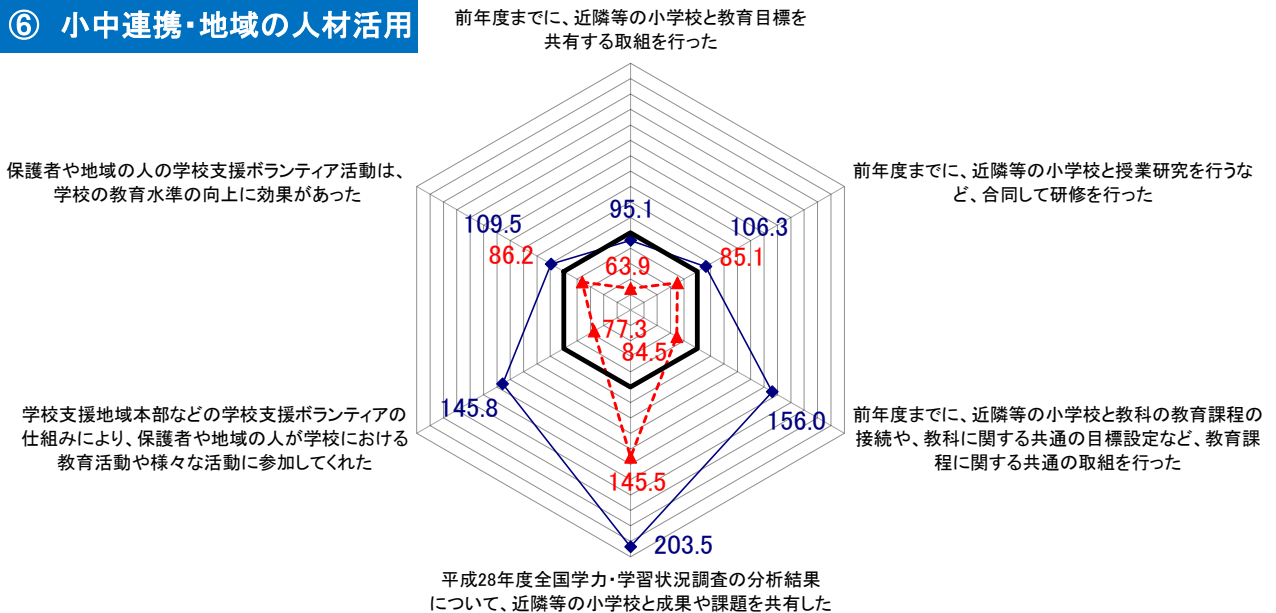
④ 家庭学習



⑤ カリキュラム・マネジメント



⑥ 小中連携・地域の人材活用



※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出